

事業名	事業費	・ 説 明
		袋町小学校の平和資料館運営 263万7千円 来館者に対する受付・案内・説明等を行う運営協力員の確保及びリーフレットの作成
⑨ 子どもの安全対策推進事業	6,900万1千円 財源内訳 [国庫委託金 2,260万2千円] [一般財源 4,639万9千円]	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 2,260万2千円 文部科学省から委嘱を受け、家庭や地域の関係機関・団体と連携しながら、学校の安全に関する取組みの充実を図る。 ① 学校安全ガードボランティアの養成 ② 地域学校安全指導員による学校巡回指導等 ③ モデル地区における校内巡視、防犯教室等の実践的な取組み 登下校体制整備 123万1千円 防犯ブザー整備 見守り・巡回活動推進 3,965万1千円 写真入り身分証明書の作成 700万円 腕章の作成 240万円 巡回用バイク等の配置 3,025万1千円 教職員等による登下校時の巡回実施

事業名	事業費	説明	明
		<p>「こども110番の家」事業 対象数 市内 11,342か所</p> <p>児童生徒の自己防衛意識の高揚 安全意識啓発マップづくり 全小学校の全学級を対象に、犯罪がおこりやすい場所を表示した地図づくりを通して、被害防止能力の向上を図る。</p> <p>子どもを守るまちづくりの推進 講演会の開催その他</p>	<p>49万3千円</p> <p>424万6千円</p> <p>77万8千円</p>
学校給食への取組み	<p>9,216万1千円</p> <p>財源内訳 〔一般財源 9,216万1千円〕</p>	<p>安全でおいしい給食の推進 食物アレルギーを持つ児童生徒への対応、食器の充実・改善等の課題に取り組み、「安全でおいしい給食」を推進する。</p> <p>衛生管理対策 学校給食衛生管理基準改訂に伴う給食備品の整備</p>	<p>6,944万9千円</p> <p>2,271万2千円</p>
人権教育の推進	<p>870万4千円</p> <p>財源内訳 〔市債 400万円〕 〔一般財源 470万4千円〕</p>	<p>学校人権教育推進事業 人権問題市民学習活動</p>	<p>393万1千円</p> <p>27万3千円</p>

事業名	事業費	説明	明
		<p>教育集会所福祉環境整備</p> <p>福島教育集会所小河内センター 便所改修、スロープ設置等</p>	450万円
私学助成	<p>12億6,190万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 3億300万7千円 一般財源 9億5,889万6千円 〕</p>	<p>私立幼稚園就園奨励費補助</p> <p>保護者の経済的負担の軽減及び就園率の向上を図るため、助成する。</p> <p>(制度の見直し内容)</p> <p>① F区分(市民税所得割額が135,000円を超える世帯)を廃止</p> <p>② 国の制度見直しに合わせ、同時在園を条件としていた第2子以降の優遇措置条件を、小学校1年生の兄弟を有する園児まで緩和</p> <p>私立幼稚園振興補助</p> <p>教職員研修費、教材教具整備費</p> <p>私立幼稚園障害児教育研究事業補助</p> <p>私立幼稚園における障害児教育に対する理解の向上、教育条件の整備及び障害児の就園機会の拡大を図るため、障害児教育研究事業に要する経費を助成する。</p>	<p>11億1,116万円</p> <p>6,232万9千円</p> <p>90万円</p>

事業名	事業費	説明
		<p>私立中学校振興補助 219万4千円 教職員研修費、教材教具整備費</p> <p>私立高等学校振興補助 7,750万円 教職員研修費、教材教具整備費</p> <p>私立高等学校部活動パワーアップ事業補助 630万円 大会出場引率旅費、指導者招へい費、指導教員研修費</p> <p>外国人学校振興補助 152万円 教職員研修費</p>

事業名	事業費	説明
生涯学習の推進	29億9,053万2千円 財源内訳 [使用料 7,205万9千円 雑入 183万5千円 一般財源 29億1,663万8千円]	財団法人「広島市ひと・まちネットワーク」への事業助成その他 1億53万3千円 公益事業 9,919万2千円 各種事業 838万4千円 ① まちづくり活動支援事業 ボランティア養成のための入門・実践講座 ② 市民アカデミー事業 区民アカデミー講座、 趣味・教養講座、企業 ・団体との連携講座 青少年野外活動センター管理運営 その他 9,080万8千円 施設整備 900万円 管理運営 8,180万8千円 委託事業 134万1千円 高等教育機関との連携事業 大学等公開講座の誘致、シテ イカレッジ、リカレント学習 講座等 公民館等管理運営 28億7,991万4千円 公民館管理運営 24億5,909万円 公民館学習会等事業その他

事業名	事業費	説明
		<p>まちづくり市民交流プラザ管理運営 1,078万8千円</p> <p>マルチメディア学習運営事業その他</p> <p>青少年センター等管理運営 4億1,003万6千円</p> <p>市立高等学校公開講座の開催 200万円</p> <p>実施校 8校</p> <p>講座数 8講座</p> <p>内容 専門的知識、技術に関する講座、一般教養講座など</p> <p>IT個人学習支援事業 791万7千円</p> <p>市民がパソコンに自由に触れ、学ぶことのできる機会を設けるため、各公民館等にパソコンを設置し、市民に開放するとともに、ITボランティアを配置し、指導助言を行う。</p> <p>学校施設開放事業 16万8千円</p> <p>市民の生涯学習の振興を図るため、学校施設を活用し、特別教室等の開放を実施する。</p>

事業名	事業費	説明
社会教育施設の充実	4億9,058万円 財源内訳 〔市債 2億8,600万円〕 〔一般財源 2億458万円〕	公民館建設 2億5,139万3千円 佐東公民館増築 2億1,481万2千円 用地再取得、建築工事等 吉島公民館改築 240万8千円 (吉島集会所と合築、吉島体育館併設) 地質調査 ⑧段原公民館移転改築 3,417万3千円 解体工事、仮設公民館設置等 社会教育施設福祉環境整備 6,340万円 佐東公民館 6,260万円 エレベータ設置等 佐伯区図書館湯来河野閲覧室 80万円 誘導ブロック設置等 中央図書館及び映像文化ライブラリー アスベスト対策 1億1,751万7千円 施工か所 廊下、閲覧室等 内 容 除去工事、実施設計等 公民館一般整備 5,827万円

事業名	事業費	説明
文化財の保存と活用	449万5千円 財源内訳 [基金繰入金 142万7千円 一般財源 306万8千円]	史跡原爆ドームの保存継承 142万7千円 「史跡原爆ドーム保存整備計画」 に基づく技術試験・調査の実施 指定文化財保存修理 306万8千円 國前寺本堂保存修理

事業名	事業費	・ 説 明
青少年の育成・成長支援	3億466万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 5,507万3千円 国庫委託金 350万5千円 県委託金 630万5千円 雑入 54万6千円 一般財源 2億3,923万7千円 〕	ユースボランティア・サポート事業 50万3千円 地域における子どもたちの体験・交流活動の充実・拡大を図るため、大学生・青年に対し研修、青少年関係施設や団体等とのコーディネートを行うことにより、地域で中心的に活動する体験交流活動者を育成・支援する。 電子メディアと子どもたちとの健全な関係づくりの推進 105万2千円 テレビ、インターネット等の電子メディアと上手に付き合い、情報を正しく活用できる青少年を育成し、電子メディアと健全な関係を構築するため、取組を推進する組織の運営を行うとともに、市民への啓発事業を行う。 「青少年からのメッセージ」の募集 55万4千円 毎年異なるテーマを設けて青少年から作文形式や漫画形式のメッセージを募集し、入選作品の発表等を行うことにより、自己を表現する機会を設け、青少年の健全育成を図る。

事業名	事業費	説明	明
		<p>ふれあい活動推進事業</p> <p>各中学校区単位に家庭・学校・地域の代表からなる「ふれあい活動推進協議会」を設置し、啓発活動や体験活動等を行う。</p>	915万1千円
		<p>ひきこもりがちな青少年の為の中間施設運営補助</p> <p>ひきこもりがちな青少年の対人不信、社会恐怖を改善するためのフリースペースを運営するNPO法人に対して、モデル事業として補助を行う。</p>	50万円
		<p>青少年の自立支援事業</p> <p>文部科学省から委嘱を受け、ひきこもりがちな青少年の小規模作業所での就労体験等の参加を支援することにより自立を促進する。</p>	350万5千円
		<p>飲酒・喫煙防止啓発事業</p> <p>幼児・児童生徒の飲酒・喫煙を防止するため、保護者啓発用のパンフレットを作成配布するとともに、ふれあい活動推進協議会と協力して児童生徒に飲酒・喫煙をしない環境づくりを推進する。</p>	21万円

事業名	事業費	説明
		<p>いじめ・不登校対策等の充実 2億6,697万3千円</p> <p>不登校の増加、非行の凶悪化・低年齢化など深刻化する青少年問題に対応するため、総合的な支援活動を行う。</p> <p>いじめ・不登校等総合支援事業 1億807万7千円</p> <p>不登校対策ネットワーク整備事業 198万5千円</p> <p>学校・家庭・関係機関が連携した地域ぐるみのサポートシステムを整備し、不登校児童生徒の早期発見・早期対応に努め、より一層のきめ細かな支援を行う。</p> <p>いじめ・不登校等対策ふれあい事業 1億609万2千円</p> <p>ふれあいひろば推進員が不登校・不登校傾向児童生徒に対して、校内外で相談活動等の支援を行うとともに、いじめ等に関する緊急的な対応を行う。</p> <p>ふれあい教室の運営（4か所） 4,176万4千円</p>

事業名	事業費	説明
		<p>スクールサポート推進事業 154万8千円</p> <p>スクールサポート指導員を学校に派遣し、問題行動を起こす児童生徒や学校への支援を実施する。</p> <p>スクールカウンセラー活用事業 1億1,019万8千円</p> <p>スクールカウンセラーを中学校・高等学校に配置し、いじめ・暴力行為・不登校等の未然防止、早期発見、早期解決を図る。</p> <p>実施校 69校</p> <p>臨床心理士による心理教育相談 364万円</p> <p>週4回（1回あたり4時間）</p> <p>精神科医による医療相談 174万6千円</p> <p>週1回（1回あたり4時間）</p> <p>暴走族対策の総合的な推進 1,834万9千円</p> <p>暴走族への加入防止・離脱支援、青少年の居場所づくり及び暴走族根絶の気運の醸成のための諸施策を総合的に推進する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>まちぐるみ暴走族対策事業の推進 198万3千円</p> <p>区をはじめ、家庭、学校、地域などが各々の責務を果たし、互いに連携し、一丸となって、各区の実情に応じた暴走族対策に取り組むとともに、暴走族追放キャンペーン等を実施することによって、まちぐるみでの暴走族対策の推進を図る。</p> <p>広島市暴走族加入防止・離脱相談センター運営 949万7千円</p> <p>暴走族からの勧誘や離脱に係る不安や悩みについて、電話・面接相談により助言を行うとともに、必要に応じて、警察・学校等の関係機関との連携を図り、加入防止や離脱の支援を行う。</p> <p>居場所づくり支援 299万5千円</p> <p>自立支援活動促進事業 291万1千円</p> <p>文化・スポーツ活動等を通じた青少年の立ち直りのための活動を支援し、居場所づくりを進め、暴走族への加入防止を図る。</p> <p>支援の輪づくり事業 8万4千円</p> <p>居場所づくり等に取り組む地域の活動団体相互のネットワーク化や暴走族少年等の立ち直りに関わる関係者、保護者が意見交換を行う保護者学習会を開催することにより、居場所づくりを推進する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>就労就学サポート事業 23万6千円</p> <p>自立支援ボランティア育成活用 15万6千円</p> <p>暴走族少年等に対し、自立支援ボランティアが勉強を教えることなどにより離脱・自立のための支援を行う。</p> <p>就労ネットワークづくり 8万円</p> <p>暴走族少年等の就職支援を促進するため、他都市の暴走族少年等の就職支援企業と協議を行う。</p> <p>周辺市町等との協力体制づくり 4万円</p> <p>周辺市町を活動の拠点としている暴走族の離脱の促進を図るため、周辺8市町等との協力体制づくりを推進する。</p> <p>特別街頭補導事業 136万8千円</p> <p>市内138地区の青少年指導員による街頭補導を、フラワーフェスティバル等の全市的な催しの際に実施し、青少年の問題行動の未然防止を図るとともに、関係学校の教員を青少年指導員に委嘱し、暴走族がい集する第2・第3土曜日の夜を中心に現地確認による暴走族少年の特定を行い、離脱に向けての取組を強化する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>暴走族追放カードの制作・配布 11万6千円</p> <p>暴走族加入防止・離脱相談センターの連絡先等が記載された暴走族追放カードを小学校5年生に配布し、暴走族への加入防止・離脱の促進を図る。</p> <p>暴走族少年等自立のための校内支援 211万4千円</p> <p>暴走族に加入又は加入しようとしている生徒に対して、校内での居場所づくりと自立を図るため、「少年自立サポート員」を学校に派遣し、相談・指導を行う。</p> <p>姉妹・友好都市等青少年国際交流事業 386万9千円</p> <p>ASIAD開催都市ユースキャンプ 229万6千円</p> <p>アジア競技大会開催都市間の友好を深めるため、青少年交流を実施する。</p> <p>開催地 北京市</p> <p>人員 8人</p> <p>大邱広域市青少年の受入れ 157万3千円</p> <p>時期 18年8月</p> <p>人員 25人</p>